

福島第一原子力発電所 免震重要棟前に設置されたダストモニタの警報発生について

< 参考資料 >
平成25年8月19日
東京電力株式会社

■事象

本日（8/19）午前10時4分頃、免震重要棟前に設置してある連続ダストモニタで、放射能濃度が高いことを示す警報が発生しました。

■時系列

- 9時29分頃 連続ダストモニタ(外) 高警報発生
- 9時34分頃 連続ダストモニタ(内) 高警報発生
- 9時50分～10時10分 ダストサンプリング
- 10時04分頃 連続ダストモニタ(内) 高高警報発生
- 10時12分頃 全面マスク着用省略可能エリアの運用中止を判断
- 10時15分頃 一斉放送 マスク着用指示を実施

■免震棟前ダストサンプリング結果

9時50分～10時10分：

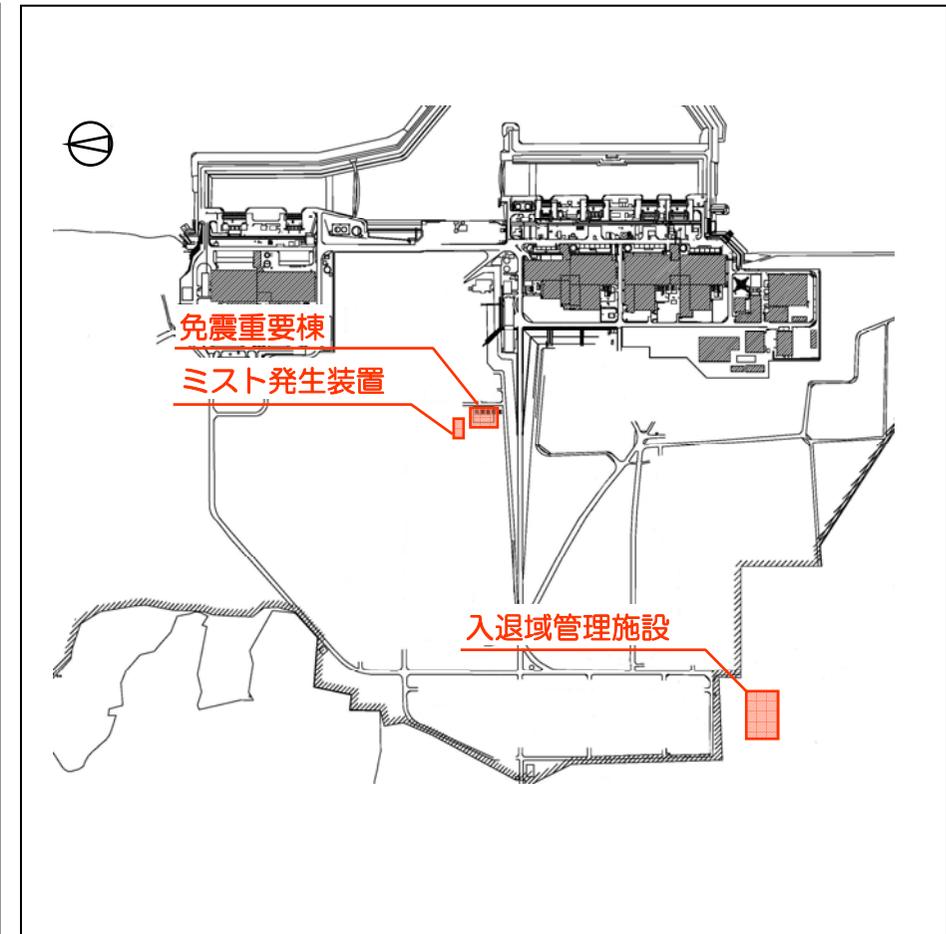
- ・ Cs-134： $2.6 \times 10^{-4} \text{Bq/cm}^3$
- ・ Cs-137： $5.8 \times 10^{-4} \text{Bq/cm}^3$

■身体汚染の発生

- 10時20分頃 9時55分に免震重要棟よりバスに乗り、協力企業作業員3名のうち、2名に身体汚染を入退域管理施設にて、確認（ 13Bq/cm^2 ， 7Bq/cm^2 ）
- 10時57分頃 除染の後、退出モニタ
- 13時00分頃 ホールボディカウンター受検の結果、内部取り込みなしを確認

■ミスト発生装置の使用状況

ミスト発生装置は、8/12以降使用していない。



構内配置図